

報道関係各位（計 5 枚）



2020年2月13日

NIPPON Platform 株式会社

## ニッポンプラットフォーム、ハナ銀行が主導する グローバル決済ネットワークプラットフォーム GLN と 戦略的パートナーシップを締結

NIPPON Platform 株式会社(代表取締役社長：菱木 信介、以下 ニッポンプラットフォーム) は、ハナ銀行(頭取・ソングュ)と戦略的パートナーシップを構築し、ハナ金融グループが主導して展開するグローバル決済ネットワークプラットフォームである『GLN』(Global Loyalty Network)を日本市場に拡充する業務協約を締結しました。



### ■ GLN で可能なサービス

グローバル・ロイヤルティ・ネットワーク (以下、GLN) は、世界 14 カ国 58 社が参加する越境 Global Payment Hub プラットフォーム。世界各国の金融機関やリテール企業、ポイント事業者などがそれぞれ運営しているデジタル・プラットフォームを 1 つのネットワークにつなげ、ポイントやマイルといったデジタル資産や電子通貨をお互いに自由に交換・使用できるようにする統合プラットフォーム・ネットワークです。

### About GLN Services



GLN 資料より

連携銀行とのネットワークを通じてもっともスピーディーで安い送金サービスを実現。国境を越えてモバイルで自由に送金、決済、ATM 引出サービスが利用できる電子決済サービスを提供しています。提携会社のアプリに GLN サービスが搭載されるため、顧客は普段利用する App でグローバル・サービスのアイコンをクリックし GLN に接続。リアルタイムの国別為替レートが自動適応され、両替する必要なく、便利に先払い・直払いの資金決済が可能です。これらの革新的なアイデアで世界中の金融機関、ブロックチェーン専門企業、IT 企業の大きな注目を集めています。

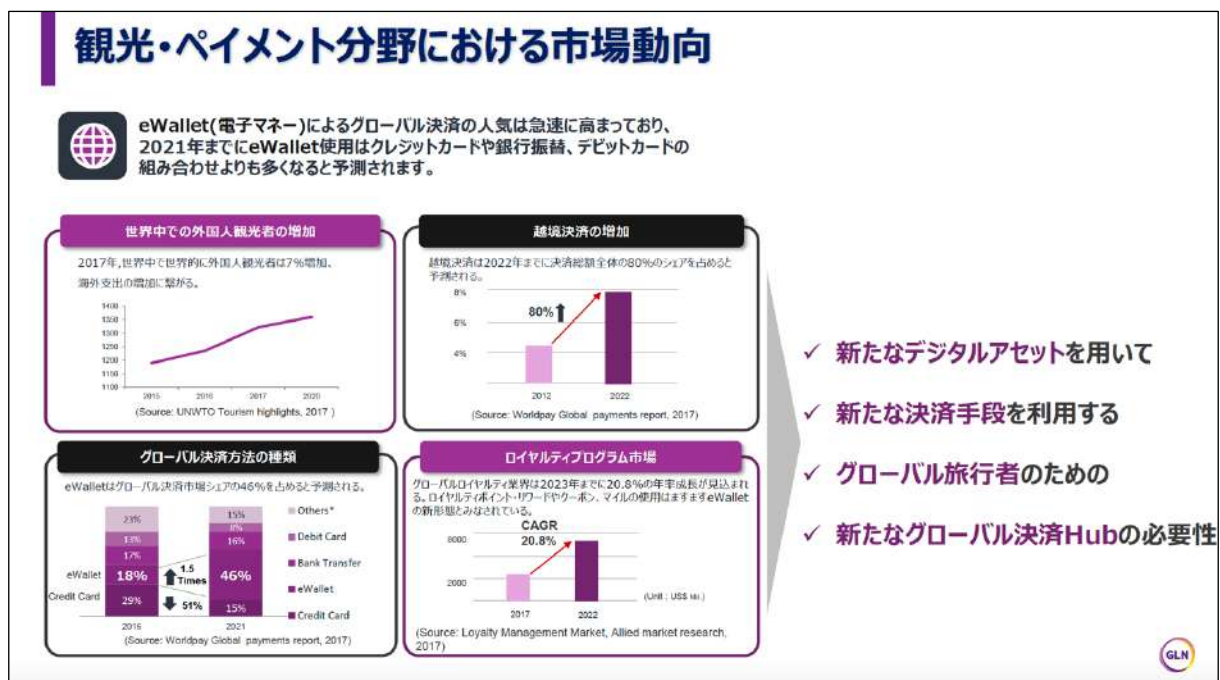


GLN 資料より

## ■ アライアンスの背景と今後の狙い

GLN は、韓国最大リテール企業の新世界グループ(SSG PAY)や大手 P2P 送金企業の Toss と提携し、韓国国内の経済活動人口をカバーしています。さらに台湾、タイの金融機関などにつながり 8500 万以上のユーザーを抱えています。

日本は 2020 東京大会を迎えるにあたり、多くの訪日客が見込まれる中、外国人の両替や決済の不便さを取り除き、自国のサービスのままで日本においても旅行を楽しめるよう「リアルタイムのグローバル決済」の対策強化を図ることが急務です。eWallet（電子マネー）によるグローバル決済のニーズは急速に高まり、2021 年までに eWallet の使用はクレジットカードや銀行振替、デビットカードの組み合わせよりも多くなると予測されています。



GLN 資料「観光・ペイメント分野における市場動向」より

訪日韓国人のみならず GLN のサービスは、世界を一つのプラットフォーム化し、国境の壁を取り除くため、世界規模での新たな顧客の獲得・収益の創出を生み出します。また、「**GLN クーポンモール**」は、現地人が受け取る多様な割引や特典クーポンを、海外を訪れる GLN 顧客も同様にモバイルから簡単・便利に利用できるサービスです。ニッポンプラットフォームは、GLN のさまざまなサービスと、自社のサービスを組み合わせ、日本全国約 10 万店舗（申込累計）の加盟店に GLN のシステムを導入することで、インバウンド顧客の送客促進と決済の増加をねらい、日本での展開を拡大していきます。

## ■ GLN について

GLN は世界各国と連携し、韓国最初のグローバルな統合デジタル資産プラットフォームを構築するというハナ金融グループ会長キム・ジョンテの考えで、2017 年から推進。2017 年 11 月に開催された GLN コンソーシアムには、日本や台湾、中国、タイ、ロシア、アメリカ、イギリスなどのグローバル銀行のほか、リテール会社、ポイント事業者などおよそ 10 カ国、30 以上の企業から 100 人を超える人が参加しました。GLN コンソーシアムへの参加国は、日本や台湾、中国、タイ、ロシア、トルコの代表的な銀行と大手リテールグループが参加を表明し、インドやインドネシア、ベトナム、フィリピン、カナダなど、グローバル銀行とも提携を広げています。

# GLN Global Loyalty Network

## GLN決済Hub



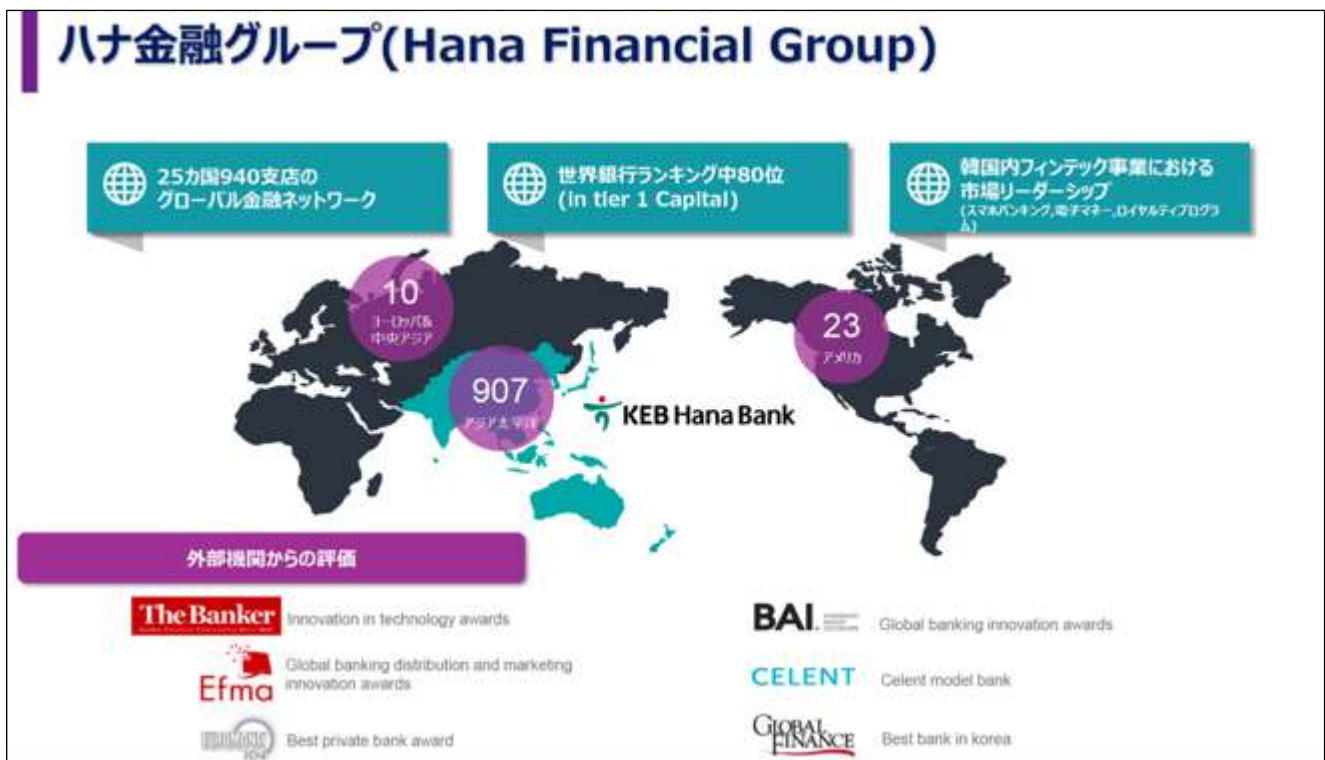
顧客は世界中のGLN提携加盟店にて簡単・お手頃に決済サービスが利用でき、提携銀行を通じた送金サービスも利用できます。



パートナーアプリ内の  
GLN In-app  
プラットフォーム



GLN は、フランス・パリで開催された「2019 Efma-Accenture 金融革新 授賞式」の Offering Innovation 部門で金賞を受賞。「Efma-Accenture 金融革新 授賞式」は、ヨーロッパ地域内の各金融機関、保険会社などからなるヨーロッパ最大の非営利機関 Efma と、グローバルコンサルティング会社 Accenture が 2013 年から毎年共同で開催している世界的権威のある授賞式です。デジタルマーケティング、AI・データ分析など、最新の金融サービスのトレンドを網羅し、合計 8 つの分野における優れた革新的小売金融プロジェクトに対して賞を与えています。2019 年は世界 70 カ国、235 の金融機関が合計 616 の金融サービスを出品して熾烈（しれつ）な競争を繰り広げた中、ハナ銀行が出品した GLN サービスは金賞を受賞しました。



ハナ金融グループ資料より

### ■ 韓国メジャー銀行「ハナ銀行」について

本社所在地：韓国 ソウル特別市中区乙支路（ウルチロ）35

設 立：1959年(ソウル銀行)、1967年(韓国外換銀行)、1991年(ハナ銀行)

売 上 高：26,003,753,000,000 ウォン（2018年）

当期純利益：2,092,800,000,000 ウォン（2018年）

総 資 産：421,115,600,000,000 ウォン（2019年9月末）

U R L：http://www.kebhana.com

### ■ ニッポンプラットフォームについて

決済サービス、インバウンド関連サービスなど、さまざまなおみせ活性化ソリューションを提供。

▼ NP スマート決済 <https://nippon-tablet.com>

### ■ NP スマート決済で利用できる決済ブランド（2020年2月13日現在）

Amazon Pay, d払い®, pring, atone, WeChat Pay, NETS Pay, GLN

DBS PayLah!, OCBC Pay Anyone, UOB Mighty

**▼おみせ応援マップ**

<Amazon Pay>

<https://www.omise-map.jp/amazonpay>

<pring>

<https://www.omise-map.jp/pring>

**■ NIPPON Platform 株式会社**

本 社：〒141-0021 東京都品川区上大崎2-14-5-3F

H P：https://nippon-platform.co.jp

代 表：代表取締役社長 菱木 信介

設 立：2016年9月

資 本 金：502,487,400円（資本準備金含む）

事業内容：スマート決済プラットフォーム事業、おみせプラットフォーム事業

顧 問：橋田 浩一（PLR\*1技術顧問）

東京大学 大学院情報理工学系研究科 ソーシャルICT研究センター教授

\*1自律分散型の集めないビッグデータを実現するための技術。

PDS (Personal Data Store) の一種で個人生活録（PLR: Personal Life Repository）のこと。

**本件に関するお問い合わせ**

【NIPPON Platform 株式会社】 グループ広報担当

Tel : 03-4546-1766 / E-mail: pr@nippon-g.jp